

株式会社三好製作所 室蘭工場

北海道室蘭市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

グローバルな視点で市場の要求に素早く対応できるものづくり企業を目指す

- 創業以来培われたプラスチック成形技術を強みとし、産学官の取組から生まれた保冷剤一体型ランチボックスの海外展開を図る
- 営業体制や企画・デザイン体制の整備、海外展開に向けた外国語対応人材の活用など、将来の事業拡大を見据えた体制整備を行う
- 学生を対象とした工場見学や製造体験を行うなど、自治体や学校と連携した社会貢献活動にも積極的に取り組む

企業基本情報

所在地	北海道室蘭市本輪西町1丁目11番地（本社：東京都大田区南雪谷4丁目18番8号）
電話/FAX	0143-55-8474/0143-55-3311
URL	http://www.miyoshi-ss.com/index.html
代表者	代表取締役会長 久保 洋一
設立	1952年
資本金	1,100万円
従業員数	64人



会社概要

株式会社三好製作所は、1952年の設立以来、プラスチック部品の金型・成型加工と金属部品の製造、加工を中心に事業を行っている。本社機能を持つ室蘭工場・田京工場の2製造拠点と東京・大阪・札幌営業所の3営業拠点、千葉事業所を開設しており、パソコン・プリンタをはじめとする工業用成型部品に高い実績を持つとともに、近年では、プラスチック成形技術を活かし、機能性に優れたキッチンウェアや事務用品など、オリジナル製品の開発・販売を展開している。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 欧州最大級の展示会に出展し、現地バイヤーやエンドユーザーの声を活かした製品開発

主婦のアイデアから生まれた保冷剤一体型ランチボックス「GEL-COOL」は、2006年の販売開始から全国のインテリア雑貨店や百貨店などで取り扱われ、現在まで国内販売実績を積み上げている。

近年の欧州や米国、豪州などでの日本食や弁当文化の広がりを受け、欧州最大級のインテリア&デザイン見本市である「メゾン・エ・オブジェ」など、海外の展示会に出展を続け、デザイン、機能など、現地バイヤーのニーズを捉えた高品質で日本製の保冷剤一体型ランチボックスとして海外展開を図る。

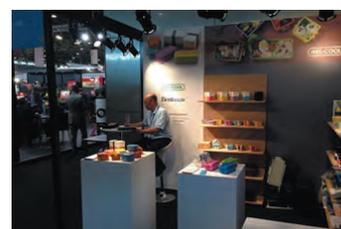


GEL-COOL

▶▶▶ 海外展開のため、外国語対応人材を積極的に登用

当初は同社で商品企画や営業体制を有していなかったが、保冷剤一体型ランチボックスなど自社商品の開発・販売を進めるため、札幌・東京・大阪に営業所を設けるなど、将来のBtoC事業拡大を見据えた体制の整備を行っている。

また、海外事業の本格展開のため、輸出入業務に携わっていた方や外国語が堪能な方を積極的に採用し、各営業所に配置するなどの体制整備も進めている。



メゾン・エ・オブジェ 2015

▶▶▶ 未来のものづくり人材の育成を見据えた社会貢献活動を行う

同社は、室蘭市で行う地域の産業やものづくりへの関心を育み、まちに愛着を持ってもらう取組で、市内の小中学生を対象とする工場見学の受け入れや、北海道主催のものづくり企業見学ツアーで高校生を対象に製品の製造体験など、現場に触れてもらう活動を積極的に行っている。

これらの活動を通じて、将来を担う子ども達にもものづくりへの興味・関心を広げるきっかけを提供するなど、未来のものづくり人材も見据えた社会貢献活動に取り組んでいる。



見学会風景